市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙
To Me 広報とめ トゥー・ミー
4 Apr 2026 Vol.371

ときめき人

Tokimeki bito

小学生最後の試合、宮城を背負い全国へ

第９回CBS少年軟式野球「６年生選抜大会」全国大会 出場

登米（とめ）オールスターズ

大会登録メンバー		
氏名	氏名	氏名
鈴木　悠翔	及川　練	千葉　陽
星　直樹	佐藤　大牙	千葉　輝良
星　陽大	小川　幹太	千葉　大和
佐藤　瑠依	今村　祐喜	千葉璃玖斗
佐々木翔輝	酒井　翔大	佐々木凰雅
高橋　悠希	浅田　龍汰	尾形　璃樹
菅原　亮平	佐藤　佳槙	石川　國刀

１月10日から12日まで、千葉県南房総市で開催された「第９回CBS少年軟式野球『６年生選抜大会』全国大会」（同実行委員会主催）に、「登米オールスターズ」が宮城県代表として出場した。

市内の少年野球チームから選ばれた小学６年生の選手21人で結成された「登米オールスターズ」は、昨年11月に今大会の予選を兼ねて開かれた「第17回山崎武司杯少年野球選抜大会」に出場。予選を突破し、決勝戦では前年優勝の大崎市選抜を破って全国大会への切符を手にした。キャプテンとしてチームをけん引した東和ミラクル☆キッズ所属の及川練（れん）さんは、「普段と違うメンバーで最初はあまり話せなかったけど、練習を重ねる中でどんどん仲良くなり、協力してプレーできるようになった」と話す。また、指揮を執った佐沼小ジャイアンツの杉山康成（やすなり）監督は、「コミュニケーション意識が高く、積極的な声がけが相乗効果を生んでビッグイニングを量産できた」とチームを評する。

全国大会では、４チーム総当たりのブロック予選で２勝１敗と大健闘。惜しくも決勝トーナメント進出は逃したが、最終試合では仲間たちと築いたチームワークを存分に発揮し、小学生最後の大会を輝かしい勝利で飾ることができた。

「中学でも野球を続けるので、大会を通して学んだ部分を吸収して、今後に生かしたいです」と及川さんは声を弾ませる。全国の舞台で得た貴重な経験と仲間の存在を胸に、大きな成長を遂げた少年たちはそれぞれの野球人生を歩んでいく。

編集後記

▼礼法講座を取材。「心から相手を思い、感謝の気持ちを込めたあいさつは相手に伝わります」という講師の鈴木さんの言葉で、生徒の所作が一気に美しくなり驚きました。「卒業式で生かします」と言っていた生徒たち。私も息子の卒業式で先生方に感謝の気持ちであいさつしました。（森田）

▼青年文化祭を取材。文化・芸術活動を次代へとつなぎ、見る人、来た人を楽しませようと真剣に取り組む姿が印象的でした。スマホなどで手軽に娯楽を楽しめる時代ですが、人が思いを込めて守り伝える文化活動には、やはり心を動かす力があると感じました。（添田）

▼取材先でハラスメントの話をする機会があり、そこで話題になったのがギャグハラ。何を隠そう、私はおやじギャグが大好きです。家族には一切反応してもらえませんが、職場では「それはおやじギャグですよ」と、部下が笑いながらツッコミを入れてくれます…。そうか、これか。（高橋）

広報とめ（4月号）
発行日／令和８年３月17日　発行／登米市
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目６番地１
編集／総務部市長公室 広報広聴係
TEL.0220-22-2090 FAX.0220-22-9164
E-mail koho@city.tome.miyagi.jp　印刷／川内印刷株式会社

登米市公式ホームページ
https://www.city.tome.miyagi.jp/

登米市メール配信サービス
（防犯や防災、市政に関する情報などを配信）
https://plus.sugumail.com/usr/tome/home

登米市公式 LINE
（市政、イベント情報などを配信）
https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam